

2024年9月2日

## ～QB 第二号投資事業有限責任組合（QB2号ファンド）～ 「Zip Infrastructure 株式会社」への出資について

QB キャピタル及び NCB ベンチャーキャピタルが共同で運営する、QB 第二号投資事業有限責任組合（以下、「QB2号ファンド」）は、2024年8月26日付で、Zip Infrastructure 株式会社（以下、「Zip Infrastructure」）へ出資を行いましたのでお知らせします。

Zip Infrastructure は新たな交通システムとして自走型ロープウェイ「Zippar（ジッパー）」を開発する慶應義塾大学発スタートアップです。

「Zippar」はロープウェイ機構を採用する事で軽量化を実現し、既存の道路上に道路拡張を伴わず建設を可能にした事と、既存のロープウェイと異なりキャビンが自走する仕組みを採用する事でカーブ・分岐走行を可能にした事で、既存道路上のデッドスペースを利用する新たな交通システムとなります。Zip Infrastructure は「Zippar」の導入を通じて世界の都市部で多くの経済損失を生んでいる渋滞問題の解決を目指します。

QB キャピタルは今回 Zip Infrastructure への投資を実施すると共に、ハンズオン支援のために取締役を派遣致します。

### 出資先企業の概要

会社名：	Zip Infrastructure 株式会社
所在地：	福島県南相馬市原町区萱浜字巣掛場 45-245 南相馬市産業創造センターA 棟 事務所区画 1
代表者：	代表取締役社長 須知 高匡
設立：	2018年7月30日
事業内容：	(1)運送機器の製造及び販売、(2)土木・建築工事業、(3)自動車の陸送及び回想、 (4)貨物自動車運送事業、(5)前各号に付帯関連する一切の事業
URL：	<a href="https://zip-infra.co.jp">https://zip-infra.co.jp</a>

### QB2号ファンドについて

QB2号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とした九州地域で初の産学連携ファンドである「QB1号ファンド」の後継として2021年4月30日に設立されたファンドです。1号ファンドに引き続き大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一貫通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指します。

【お問い合わせ先】	QB キャピタル合同会社 （担当：長浜）
住所：	〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2 丁目 1-22 SRP センタービル 706
電話：	092-832-6200
URL：	<a href="https://qbc.co.jp">https://qbc.co.jp</a>